

地域連携歯科

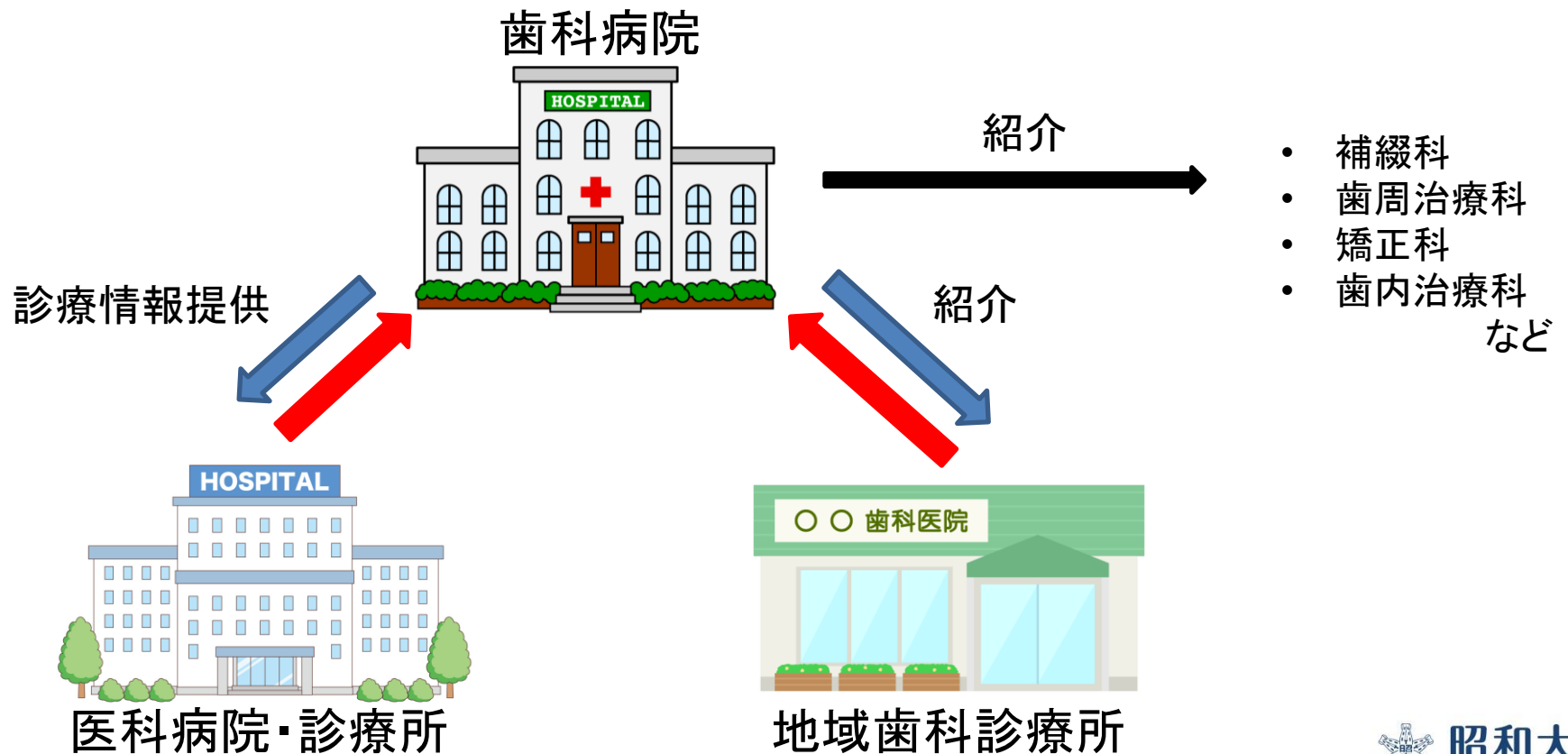
臨床研修一般診療部門



昭和大学
SHOWA University

地域連携歯科 診療の特色

当科は地域の歯科開業医との連携を密にし、地域の歯科医院では対応が困難な患者の治療を行うことを大きな目的の一つとしています。必要に応じて、院内の各専門科、昭和大学附属病院の各専門科と連携、協力し、患者さんに最良な歯科治療を提供するよう努めています。



地域連携歯科 診療の特色

- ① 有病者(高血圧、糖尿病、抗血栓薬・骨吸収抑制薬投与中など)の
歯科治療
- ② 地域医療機関から紹介の抜歯・小外科処置
- ③ 認知症、脳卒中後遺症等で治療に特別な配慮が必要な患者
- ④ 歯科治療恐怖症、異常絞扼反射が激しい患者の歯科治療
- ⑤ 舌痛症等々、地域の歯科医院では対応が困難な患者の歯科治療
- ⑥ 昭和大学病院と連携した周術期口腔機能管理

地域連携歯科 研修の特色

研修の特色

- 初診患者さんの医療面接、カルテ作成ならびに治療計画立案、症例検討会へ参加する。
- 注意すべき常用薬について学習する。
- 生体モニターの使用方法、およびその意義を理解する。
- 重篤な全身的合併症を有する患者さんの治療に参加し、全身管理の重要性と意義を理解する。
- 歯科治療恐怖症、異常絞扼反射などの患者さんへの静脈内鎮静法下の治療に参加する。
- 診療情報提供書の読み取り方と作成を学ぶ。
- 紹介患者さんを診ることで、地域の医療最前線で働く開業医の立場を知り、医療連携の大切さを理解する。
- 保険請求についての基礎知識を学ぶ。
- 全身麻酔下手術のアシストを行う。



診療情報提供書	
紹介先医療機関等名	令和 年 月 日
病院・診療 科社	
先生	
〒145-0045 東京都大田区北千束2丁目1番1号 昭和大学歯科口腔総合診療歯科 歯科医部	
ご多忙中恐れ入りますが、下記患者につきましてお伺い申し上げます。	
患者氏名	性別
生年月日 西 大 昭 平 年 月 日 (歳)	職業
病名	
紹介目的	
既往歴および家族歴	
症状経過および検査結果	
治療経過	
現在の処方	
備考	



有病者の歯科治療



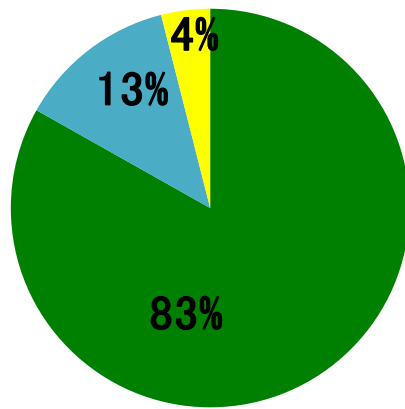
昭和大学
SHOWA University

有病者の歯科治療

治療の侵襲と全身的なリスクを評価し、かかりつけ医と対診を行いながら脈拍、血圧をモニターし、安全で極力痛みを与えない治療を行っている。また、全身管理が必要な有病者の抜歯処置は入院管理下で行っている。

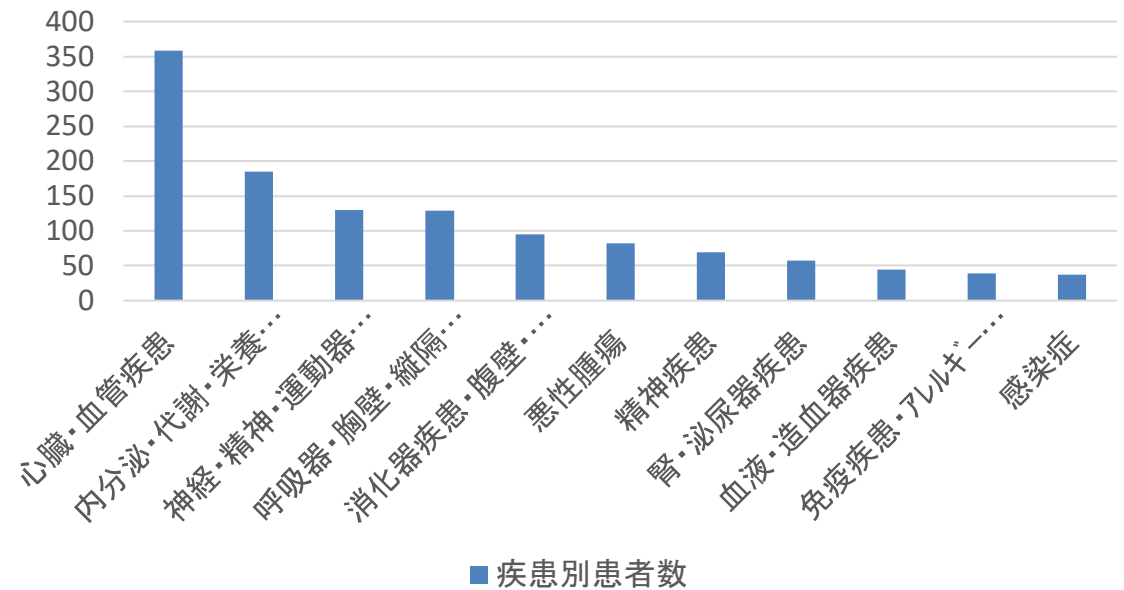
専門的治療の症例数

■ 有病者 ■ 歯科恐怖症 ■ 嘔吐反射



R1年

疾患別患者数



歯科恐怖症・異常絞扼反射の 歯科治療



昭和大学
SHOWA University

静脈内鎮静法を併用した歯科治療

麻酔科医



歯科医師

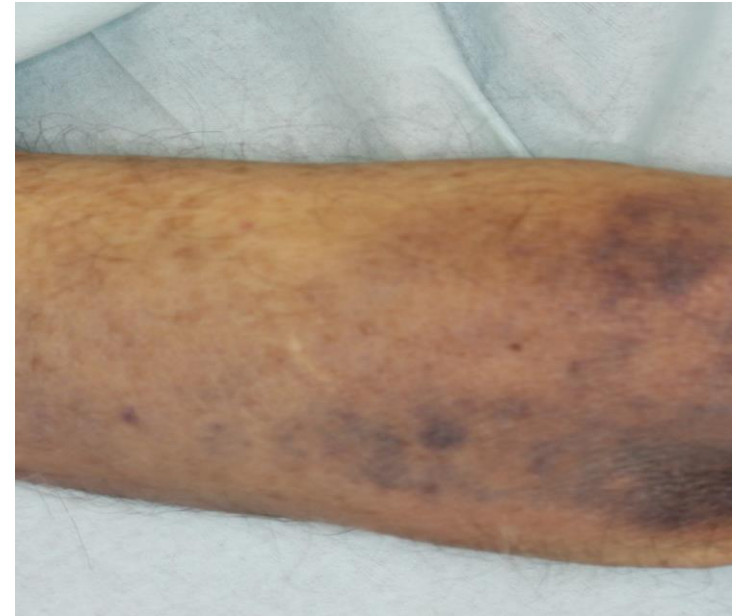
主に静脈内鎮静法を併用しているが、静脈内鎮静法を併用しても治療が困難な症例や治療回数が多くなる症例では患者・歯科麻酔科と相談の上、全身麻酔下で集約的に治療を行っている。

地域の歯科医院では対応が 困難な患者の治療



昭和大学
SHOWA University

地域の歯科医院では対応が困難な患者の治療 ①



近医で治療後、口腔内に血腫が出現。血腫が増大のため当科紹介受診。



口腔内以外に、手・足に内出血を認めた。血小板数： $1000/\mu\text{l}$
(正常値13万～37万)



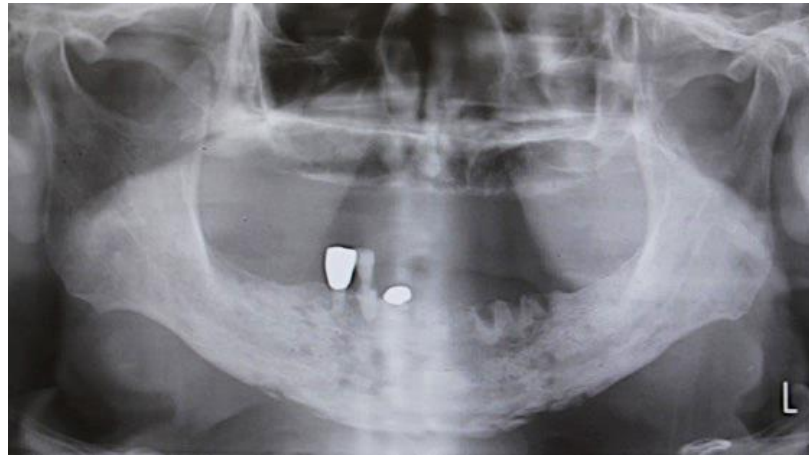
昭和大学病院血液内科と連携。特発性血小板減少性紫斑病と診断。

地域の歯科医院では対応が困難な患者の治療 ②

初診時顔貌写真



初診時口腔内写真



かかりつけの歯科医院で左下の歯を抜歯後に骨露出を認めたため、精査・加療
依頼目的で当科受診。**前立腺がん骨転移のためデノスマブ投与中**